

年 月 日

整形外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「圧迫性頸髄症に対する手術法(前方除圧固定、後方除圧固定、後方除圧)の患者立脚型アウトカム(JOACMEQ)を用いた比較」への協力をお願い

整形外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2010年1月1日～2022年3月31日の間に、当科において圧迫性頸髄症に対する手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2025年3月31日

研究目的・利用方法：圧迫性頸髄症は種々の組織により頸部脊髄神経が圧迫され生じる病態です。進行性であり、神経機能を障害しQOLを低下させるため、保存治療に抵抗性の場合に手術治療が考慮されます。手術治療としては、前方除圧固定術、後方除圧固定術、後方除圧術が行われています。圧迫性頸髄症に対して手術が行われた症例に対し日本整形外科学会頸部脊髄症評価質問票(Japanese Orthopaedic Association Cervical Myelopathy Evaluation: JOACMEQ)を用いて術後成績を比較します。

研究に用いる情報の項目：年齢、性別、基礎疾患、手術の対象となった病名、術前の脊椎アライメント、脊髄圧迫割合、手術方法、術前・術直後・術後1年のJOACMEQとVASスコア、手術時間、術中出血量、周術期合併症。

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日：2024年1月1日

情報の取り扱い：岐阜大学医学部附属病院に提供します。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわた

って当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻整形外科学分野 大学院生
加藤皓己

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻整形外科学分野 大学院生
加藤皓己

共同研究機関等：

岐阜市民病院

研究責任者：岐阜市民病院整形外科 宮本敬

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名：

岐阜市民病院 山田 誠

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻整形外科学分野 大学院生 加藤皓己

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

岐阜大学大学院医学系研究科 整形外科分野

Tel：058-230-6333

Tel：058-230-6000（夜間・休日）

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp